

## 第28回 議会改革推進特別委員会記録

令和5年12月5日(火)  
14時20分～14時40分  
全員協議会室

- 【委員】 牛尾委員長、西田副委員長  
三浦委員、村武委員、小川委員、布施委員、佐々木委員、田畑委員
- 【委員外】
- 【議長団】 笹田議長
- 【事務局】 下間局長（書記）
- 

### 議 題

- 1 政務活動費について
  - (1) 政務活動費におけるガソリン代の取扱いの検討について
  - (2) その他
  
- 2 行政視察について
  - (1) 質問事項について
  
- 3 議会改革の検討項目について

○次回開催 令和6年1月9日(火) 午前10時～ 全員協議会室

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 14 時 20 分 開議 ]

○牛尾委員長

第28回議会改革推進特別委員会を開会する。

1 政務活動費について

(1) 政務活動費におけるガソリン代の取扱いの検討について

○牛尾委員長

事務局から説明をお願いします。

○下間局長

前回までの特別委員会で決定している事項としては、ガソリン代実費の運用について、距離単価によるガソリン代を認める。この場合、執行部の自家用車公務使用の単価1キロあたり23円とする。市外はこれまでどおり給油前後の差額を提示しての実費請求とし、市内はキロ単価の方法を可とする。走行距離の把握方法は、グーグルマップなど一般的に使用されるものを使用。こういった活動に使用したかの日報を作成するというので、様式の内容や提出時期等については、事務局の意見も取り入れてということであった。内容や効果の記載も必要ということから、様式に加えたが、事務局の確認について、事務局内でも少し意見が分かれており、整理したいので、もう少し時間をいただきたい。

○牛尾委員長

このメンバーで決めなくても議会事務局にお任せで、その中でやるのが良いか。

○下間局長

一旦、案を作らせてもらいそれを提示させていただきたい。例えば1か月ごとに出すのは議員側としては煩雑になるというのであれば、3か月や6か月といった意見をいただいたら良いと思うが、まずは事務局案で様式を作らせてほしい。

○牛尾委員長

局長が言われるようにお任せして良いか。

( 「はい」という声あり )

ではそのように、よろしくをお願いします。複数の議員から、どうなるのかという話があった。特別職等報酬審議会の答申がいつ頃出るのかと。今日の時点ではまだ発表できないだろうか。

○下間局長

特別職等報酬審議会が市長に答申されるのだが、それが12月13日と聞いている。その後、執行部から議長へ報告をいただける。その時点で議員にも、こういった答申が出たかLINE WORKSでお知らせさせていただければと思う。さらに12月19日本会議最終日の議会運営委員会にて、きちんと答申案の報告をしたい。内容については、こういった答申結果だったか、意見が付くのかなどは我々も分からないが、会議

に出たところで言うと、政務活動費も増額、月2万円の24万円といった話だったので、そういった答申が出るのではないかと考えている。

#### ○牛尾委員長

おおよそ月2万円という年間24万円。僕は複数から、もし増額になったときに現行のような期末精算だと辛いという声を聞いている。報告後にどこかで、当委員会でのその辺を協議するのかどうか、その辺を議長と相談してもらいたいのだが。

#### ○下間局長

答申結果が出たらまた、議会運営委員会か特別委員会でもう少し、政務活動費の使い方や色々なことを検討していかないといけないかと思う。精算方法は現在、年度末と半期ごと、9月までのところで1回できるようになっている。委員長が今言われたのは、それをさらに細分化するののかという意見だろうか。

#### ○牛尾委員長

具体的などころまで聞いてない。増える部分について、もう少し使いやすいようにしてほしい。今までの倍以上だから。そういう意見があった。

今、前期で申請する人も少ない。それは前期申請に何か問題点があるののかも含めて、皆の意見を聞いたほうが良いと思うがどうだろうか。

#### ○下間局長

半年でできるものを1か月、3か月にするというのは、短くなってそれはそれでなかなか大変ではないかとも思うが、検討は必要なので答申結果が出た後に細かいところを検討していただく必要はある。やるのであれば令和6年度4月からスタートできるよう、それまでにどこかでしっかり議論して、より活用してもらえるような使いやすい運用へ変えていける部分は変えて良いと思う。条例改正が必要になるような案件については、3月中の定例会議で改正しておかないと4月からにならない。そうでない細かい運用などはいくらでも、やりながらでも変えていける。答申が出た後にしっかり議論してもらいたい。

#### ○牛尾委員長

増額されるなら、例えば半額を前渡金にするといった意見もあった。皆の意見を聞いておければと思う。去年は半期で3人申請していたが、今期は一人。ということは、やはり何らかの問題があるのではと見えてくる。

#### ○布施委員

議員全体でアンケートを取って、政務活動費のアップは複数あったからこのようになったと思うが、そもそも議員報酬そのものをアップできないかという意見も多分にあったと思う。それがなぜ棄却されたかについての過程などはないか。審議会からの回答は市長にも出され、全員協議会で説明されるか。

#### ○下間局長

特別職等報酬審議会の会議内容については、既に市ホームページにもアップされている。議会運営委員会の資料として、答申結果と会議録、そこで議論した際の資料も付けようと思っている。というのも、審議会内でも審議会委員から、かなり突っ込ん

だ意見をいただいている。議員にもしっかり会議録を読んでもらい、こういった意見があったということは分かってもらった上で、政務活動費の使途検討などが必要かと思う。どういった議論が行われたかはお提示したい。

**○牛尾委員長**

実は非常に厳しい意見も出ている。そういう中で、政務活動費の上乗せ、いわゆる100分の115を140にする割増し、復元するという話で答申が出そうだというのは、聞くところによると局長と次長が大分頑張ってくれたそうである。我々の思いと市民から選ばれた方々の見解には相当乖離があった。例えば行政視察に行くのは良いが、どういう結果が市にもたらされ、その結果市民にどういう恩恵があったのか。そういった答えにくい、厳しい質問まであったと聞く。そういう流れの中で報酬に関しての復元と現行の倍以上の政務活動費が出そうだというのは、相当な結果だと思っている。まだ答申は出てないが。この件については以上とする。

**(2) その他**

**○牛尾委員長**

政務活動費について、その他はないか。

( 「なし」という声あり )

**2 行政視察について**

**(1) 質問事項について**

**○牛尾委員長**

事務局から説明をお願いします。

**○下間局長**

( 以下、資料を基に説明 )

**○牛尾委員長**

ちょうど先週、四国のセミナーで那賀町の副議長、小松島市議会の議会改革検討委員長が講師をされていた。特に那賀町は町村議会で2、3年前に最優秀賞を受賞されている。どちらも熱心なところなので非常に楽しみにしている。

この質問事項について、皆から何かあるか。

**○下間局長**

もし当日先方が先に資料をくださるようなら、紙ではなくタブレットでも良いか。

( 「はい」という声あり )

では先方が対応できるようであれば、できるだけタブレットに資料を入れて視察を行わせていただきたい。

**○牛尾委員長**

今の話だと、先方から事前に答弁が送られるのであれば、その内容を基にさらに僕らが質問するかどうかといった準備で行けば良いのか。

**○下間局長**

質問の答弁が送られてくるわけではなく、当日視察の際に相手側が作成される議会改革に関する説明資料についてになるかと思う。

○牛尾委員長

そのようなことで良いか。

( 「はい」という声あり )

日程についてはどうか。

○下間局長

今配信したのが、現時点での行程案である。

( 以下、資料を基に説明 )

○牛尾委員長

こういう日程なので、よろしく願います。

### 3 議会改革の検討項目について

○牛尾委員長

先般、現在の議会改革の検討項目で、もし追加があれば出してもらいたいと伝えていた。まだ継続の部分もあるが、一応月末に締め切ったところ私しか出してなかったと思う。

○下間局長

検討項目は随時追加できるので、視察後にまた追加になることもあると思う。

○牛尾委員長

僕が出したものを皆に説明しようかと思ったのだが、今日は中途半端になるだろうか。合議体なので皆の意見を基にして、次回にまとめてということであればそのようにしたいと思う。次回にまとめてやろうか。

( 「はい」という声あり )

はい、では次回に説明させてもらおう。なお局長が言ったように、やるべきことがあれば随時事務局へ申出をお願いします。

次回の日程はどうするか。

( 以下、日程調整 )

では、次回は令和6年1月9日午前10時からとするので、よろしく願います。本日は以上で議会改革推進特別委員会を終了する。

[ 14 時 40 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会改革推進特別委員会委員長 牛 尾 昭